

市民の健康を守れ 各務原市民がPFAS問題で政府交渉

もともむら、すやま氏も参加

岐阜県各務原市の市民団体「PFAS汚染からのちの水を守る各務原市民の会」は1日、同市の水源地から国の暫定目標値を大きく超える有害物質PFAS（有機フッ素化合物）が検出された問題で、国に対しオンラインで要請を行いました。

日本共産党の波多野こうめ、ながやてる子両市議、もともむら伸子衆院議員、すやま初美比例候補も同席しました。

基地内外で土壌調査を
暫定目標値を超えた水源地は自衛隊岐阜基地の近くにあり、防衛省は、基地内の土壌調査実施の要望について、基地とPFASの因果関係は特定されていない。測定値を評価する基準がないので

土壌調査は行わないと回答。環境省は、子どもたちを含む希望者全員に血液調査を行う要望についてその予定はないとしました。総務省は、自治体が行うPFAS対策の経費を国が負担する要望について、PFAS対策の補助事業について自治体負担分を交付税で見ていると回答しました。

情報隠さず市民の不安にこたえよ
やりとりのなかで、防衛省が、自衛隊が独自に行った基地内の井戸水調査で暫定目標値を上回っていたにもかかわらず、市と協力した調査では暫定目標値を下回っていたことのみを回答したため、市民から抗議の声があがりました。

市民の会の人たちは海外にならってPFAS汚染の基準値を作る

「共同親権」DV・虐待 軽視許すな 衆院法務委 もともむら氏

もともむら伸子衆院議員は2日の法務委員会で、離婚後に「共同親権」を導入する民法改定によって、「命の危険がある」と訴えるDV（配偶者などからの暴力）や虐待被害当事者・支援者らの声を示し、DV・虐待の軽視は許されないと追及しました。

改定案は、離婚時に父母が協議し「共同親権」か「単独親権」かを決めます。DVや虐待を受ける恐れがある場合は、家庭裁判所の判断で単独親権を定めます。

もともむら氏は、女性が、家裁の裁判官から「子どもは父親と母親に育てられた方が幸せ」「恐怖の記憶を優しいお父さん像にすり替えましょう」と言われた例を示し「子どもの利益を考えているか疑問



もともむら伸子衆院議員が法務委員会で発言している様子。

だ。裁判所の手続きでDV、虐待の軽視は絶対にあってはならない」とただしました。

さらにもともむら氏は元配偶者からの「共同親権」への変更希望の申

自民党政治に審判を すやま氏、下呂市議選応援

すやま初美比例東海ブロック候補は3月31日、岐阜県の下呂市で集いに参加し、目前に迫った市議選で勝利し、自民党政治を終わらせようと訴えました。

すやま氏は裏金問題で自民党政治を追い込んできたのは日本共産党、自民党政治をこれ以上続けさせないためにも下呂市議選で勝利しようと訴えました。市議候補の中



すやま初美比例東海ブロック候補と市議候補のメンバーら。



▼企業へのPFAS検査などをを行い、汚染原因を究明し対策をとること▼PFASを除去した活性炭の処分体制をとること▼PFASに関する最新の科学的知見を広めること。

し出など、「共同親権」導入で新たな紛争が想定されるケースを次々示し「法案で紛争は多発する」と追及。小泉法相は「必要な判断の増加」だと強弁しました。

島しんご議員は党議員団として、子どもの医療費助成を高校卒業まで拡大したとのべ、引き続き、学校給食の無償化や補聴器購入補助の実現などに取り組む決意をのべました。

7日告示、14日投票の地方選挙の勝利を
●御前崎市議選 定数13
村松はるひさ(72)新 空白克服
●下呂市議選 定数14
中島しんご(70) 現